

---

## 「鼻副鼻腔の気流解析から推察する診断の難しい鼻閉疾患の鼻副鼻腔形態異常に関する検討」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。  
本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。  
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2022 年 4 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日の期間に埼玉医科大学病院耳鼻咽喉科を受診し、鼻副鼻腔 CT を撮影された患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

鼻づまりの原因は様々です。鼻中隔彎曲症やアレルギー性鼻炎などの鼻を狭くする病気であれば診断が容易ですが、現在でも原因のわからない、もしくは診断が難しい鼻づまりを起こす病気もあります。本研究の目的は CT のデータから鼻副鼻腔の熱流体を解析し鼻づまりの原因を解明することです。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2030 年 3 月 31 日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 8 月 18 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

患者さんの情報として、年齢、性別、疾患名、鼻副鼻腔 CT 画像、外傷歴（怪我の有無）を使用します。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院耳鼻咽喉科において、研究責任者である細川悠が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

鼻副鼻腔 CT を撮影された患者さんの電子カルテデータベースから情報を抽出します。

#### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科 講師 細川 悠

#### 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

##### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科 講師 細川 悠

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

Tel : 049-276-1253 ( 内線 8277 )

Fax : 049-295-8061

E-mail : hosokawa.yu@1972.saitama-med.ac.jp

○研究課題名：鼻副鼻腔の気流解析から推察する診断の難しい鼻閉疾患の鼻副鼻腔形態異常に関する検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 耳鼻咽喉科 講師 細川 悠